



安曇野



2026年6月29日

安曇野市役所

第39回全日本自転車競技選手権大会 マウンテンバイクを 7/18～20 に開催

第39回全日本自転車競技選手権大会実行委員会(事務局:安曇野市ほか)では、マウンテンバイククロスカントリー競技の日本一を決定する選手権大会を下記のとおり開催します。本大会は、2028年ロサンゼルスオリンピックを目指す国内のトップアスリートが出場する国内最高峰の大会です。

記

1. 期 間 7月18日(土)～7月20日(月・祝)
 - ・18日(土) 選手受付、オフィシャルトレーニングなど
 - ・19日(日) 各カテゴリ クロスカントリー・ショートトラック、エキシビションレース
 - ・20日(月・祝) 各カテゴリ クロスカントリー・オリンピック
2. 場 所 安曇野市マウンテンバイクコース(安曇野市堀金烏川11-35)
3. 実施種目 ・クロスカントリー・ショートトラック(XCC)
 - ・クロスカントリー・オリンピック(XCO)
4. その他 ・会場では、小中学生などによるエキシビションレースも開催します。
 - ・大会中は、協賛企業などの出展やキッチンカーが出店します。

以上

問い合わせ

長野県安曇野市 商工観光スポーツ部 スポーツ推進課：課長 まるやましんいち 丸山真一 担当 こばやしただし 小林健

TEL:0263-71-2467(直通) E-mail:sports@city.azumino.nagano.jp

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

第39回全日本自転車競技選手権大会 マウンテンバイク XCC XCO



森であそんでたら、
日本ーが走ってた

2026年7月18日(土)-20日(月・祝)



📍安曇野市マウンテンバイクコース

同時開催

エキシビジョンレース 7月18日(土)～7月19日(日)

キッズから大人まで 一般参加OK 申込期間 5月18日(月)～6月19日(金)



申込サイト

協賛

muRata

アズミ村田製作所

JR東日本

DENSO Crafting the Core

株式会社デンソーエアクール



おいしさに、ひたすら、ひたむき。

Gold-Pak



競輪の補助事業

このチラシは、競輪の補助を受けて製作しました。



Kabuto



朝が好きになる街

安曇野

第39回全日本自転車競技選手権大会 マウンテンバイク XCC XCO



7月19日(日)

【エキシビション/Coupe du Japon】

07:00-07:30	選手受付、ライセンスコントロール(全クラス)
08:30-08:15	オフィシャルトレーニング(全クラス)
08:30	CJ XCC男子アドバンス、男子チャレンジ
09:00	CJ XCC女子チャレンジ
09:30	エキシビション 男女オープンスタート
10:00	エキシビション キッズA(小学5-6年) スタート
10:25	エキシビション キッズB(小学1-4年) スタート

【全日本選手権大会】

07:00-14:30	XCC選手受付、ライセンスコントロール
11:00-13:00	XCC/XCOオフィシャルトレーニング
13:30	XCC女子エリート(女子U23含む)
14:10	XCC男子エリート(男子U23含む)

会場へのアクセス

 お車でお越しの方
長野自動車道
安曇野ICより 約20分

 電車でお越しの方
大糸線豊科駅より
臨時バス運行予定

臨時駐車場のご案内

会場周辺に
臨時駐車場を設置致します。
係員の指示に従って
ご利用下さい。



7月20日(月・祝)

【全日本選手権大会】

07:00-07:30	XCO選手受付、ライセンスコントロール
07:00-08:00	XCOオフィシャルトレーニング
08:30	XCO男子マスタース、男子ユース
10:00	XCO男子ジュニア、男子U23
11:45	XCO女子ユース・ジュニア・U23・エリート
13:30	XCO男子エリート



会場マップ



Instagram



駐車場(Parking)
※無料シャトルバスあり

主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
主管 第39回全日本自転車競技選手権大会実行委員会(安曇野市)
後援 公益財団法人JKA、一般社団法人MTBリーグ 他
協賛 株式会社オージーケーカブト、株式会社アズミ村田製作所、
東日本旅客鉄道株式会社豊科駅、株式会社デンソーエアクール、ゴールドパック株式会社
協力 下堀扇町内山生産森林組合/安曇野市商工会/一般社団法人安曇野市観光協会/
(株)ほりでーゆー/安曇野市タクシー運営協議会/国営アルプスあづみの公園/
キッセイ薬品工業株式会社/一般社団法人MSJ





安曇野



2026年6月29日
安曇野市役所

働きながら安曇野暮らしを体験 ふるさとワーキングホリデーを 7/18～25 に初開催

安曇野市では、移住検討者などを対象とした短期生活体験プログラム「ふるさとワーキングホリデー」事業を7月から新たに始めます。本年度は、農業をテーマにした5つのプログラムを用意し、初回は下記の日程で行います。



昨年度行ったモデル事業の様子

■ふるさとワーキングホリデー

国（総務省）の推進事業で、都市部の人が一週間地方に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場などを通じて地域での暮らしを体感するプログラム。

安曇野市では、将来の移住や関係人口創出のため、移住希望者などと担い手不足の農業や観光業とをつなぐ、生活体験プログラム事業を行います。

概 要

1. 日 程 7月18日(土)～25日(土)(7泊8日)
2. 場 所 (有)斎藤農園 (安曇野市堀金烏川5696-5)
3. 内 容
 - ・農家民宿に宿泊しながら、就労先農家でアルバイトとしてクラフトビール用ホップなどの収穫作業に従事します。
 - ・滞在期間中、先輩移住者との交流会、特産わさびの収穫体験なども行います。
4. 参加者 首都圏などに在住する20代～30代の5人
5. その他
7月21日(火)午前10時～斎藤農園ほ場で農作業の様子を取材いただけます。
取材希望の場合は、火鉢庵&農家民宿 Sakura(安曇野市堀金烏川5724)へ直接お越しください。

問い合わせ

長野県安曇野市 市民生活部 移住定住推進課 : 課長 しもさと つよし 下里 強 担当 しら きまさひろ 白木雅浩

TEL:0263-71-2011(直通) E-mail:iju-teiju@city.azumino.nagano.jp
〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地



安曇野



2026年6月29日

安曇野市役所

第19回安曇野花火 チケットを7/1から販売開始

安曇野花火実行委員会(事務局:安曇野市)では、安曇野の盆の風物詩となっている安曇野花火のチケットを下記のとおり販売を行いますのでお知らせします。

記

【第19回安曇野花火】

- 1 日 時 8月14日(金)午後7時から8時頃まで
- 2 場 所 御宝田遊水池(明科中川手・犀川河川敷内)
- 3 内 容 音楽花火、ワイドスターマイン ほか
- 4 シャトルバス 青木花見産業団地とセイコーエプソン豊科事業所からそれぞれ発着
(シャトルバス利用等協力金 1,000 円をいただきます。帰路不要)

【チケットの販売】

■花火観覧チケット

- 1 販売期間 7月1日(水)～8月14日(金)
- 2 購入方法 楽天チケット、セブンイレブン・ファミリーマート各チケットサービスから
- 3 販売品目 ・一般席(1,200 席) 3,500 円(4 枚セット 12,000 円)
・イス席(150 席) 5,000 円
・6人用テーブル席(50 セット) 25,000 円

■駐車場の前売り販売

- 1 販売期間 7月1日(水)～8月9日(日)
- 2 購入方法 楽天チケット、セブンイレブン・ファミリーマート各チケットサービスから
- 3 販売品目 明科中学校グラウンド・360 台、龍門渕グラウンド・200 台
(前売り 5,000 円、当日は自動車 6,000 円(二輪 2,000 円))

その他詳細は公式サイト(<https://azumino-hanabi.com/>)をご覧ください。

以上

問い合わせ

長野県安曇野市 商工観光スポーツ部 観光課 : 課長 ふるはたみずえ 古畑瑞恵 担当 いなばゆうや 稲葉裕哉

TEL:0263-71-2053(直通) E-mail:kankokoryu@city.azumino.nagano.jp

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地



安曇野



2026年6月29日
安曇野市役所

市内博物館・美術館 夏の展覧会のご案内

安曇野市では、市内博物館・美術館の夏の展覧会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 安曇野市美術館 夏の特別展 自由を扶くひと 望月桂

(1) 期間 7月4日(土)～8月30日(日)

(2) 場所 安曇野市美術館(安曇野市豊科 5609-3)

(3) 費用 一般 520 円、大学生・高校生 310 円 ※各種割引あり

(4) 関連企画

■シンポジウム「帰ってきた望月桂」 7月11日(土)13:00～16:00

■トークイベント「岐路に立つアナキスト・モダニズム」 8月1日(土)14:00～15:30

■ギャラリートーク 8月8日(土)・29日(土)14:00～

2. 豊科郷土博物館夏季企画展

鳥瞰図が伝える風景 戦前の観光信州ーそのとき、安曇野は？

(1) 期間 7月18日(土)～9月27日(日)

(2) 場所 安曇野市豊科郷土博物館 2階展示室(安曇野市豊科4289-8)

(3) 費用 高校生以上100円、小中学生・70歳以上の市民は無料 ※各種割引あり

(4) 関連企画

■ギャラリートーク「鳥瞰図の魅力に迫る」

7月25日(土)・9月5日(土)10:00～11:30、13:30～15:00

■講座「安曇野観光事始め」 8月29日(土)13:30～

■講座「鳥瞰図から戦前の松本平を語る」 9月12日(土)13:30～

■現地見学会「多くの参拝者を集めた満願寺を歩く」9月22日(火・祝)9:00～正午
以上

問い合わせ

長野県安曇野市 教育部 文化課：課長 みさわしんや 三澤新弥 担当 へんみだいご 逸見大悟

TEL:0263-71-2463(直通) E-mail:bunka@city.azumino.nagano.jp

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

令和8年度安曇野市美術館 夏の特別展



《反逆性》 | 1920年 | 望月桂

自由を扶く 望月桂

Mochizuki Katsura

2026 7.4 sat. - 8.30 sun.

[主催] 公益財団法人 安曇野文化財団
[共催] 安曇野市 安曇野市教育委員会
[後援] 市民タイムス NHK長野放送局

信濃毎日新聞社
あづみ野テレビ あづみ野エフエム
[企画・協力] 望月桂調査団(代表・足立元)

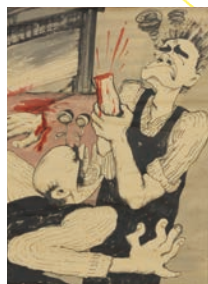
安曇野市美術館

望月桂 自由を扶くひと

生涯をかけて自由を追い求めた望月桂(1886-1975)は、現代アートの源流にいる人物の1人です。

現在の長野県安曇野市に生まれた望月は、東京美術学校に進み、荻原守衛(碌山)らに影響を受けました。卒業後は普通の画家にならず、大正時代の東京で一膳飯屋「へちま」をひらきます。そこは誰もがアーティストになれる場でした。望月は斬新な未来派の技法で挑発的な絵を描き、「黒耀会」を組織して過激なアンデパンダン展を開催。美術のみならず演劇、音楽、漫画も展開しました。その鮮烈な軌跡は、アートの歴史を書き換え、文学史や社会運動史にも今までにない視覚的イメージを与えるものです。戦後は郷里で農地改革や女子校の美術教育に携わり、また新たな自由を追求しました。もともと、画壇で活動しなかったため、長らく美術史では知られないままでした。

本展は、2025年に原爆の図丸木美術館(埼玉県)で開催された同名展覧会の凱旋となります。近年ご遺族から安曇野市に寄託いただいた資料のうち、安曇野市美術館で絵画や文書を中心に約140点を、安曇野市文書館で紙資料を中心に一部を紹介し、碌山美術館で小企画を行います。思想弾圧、そして戦争。先が見えない時代を痛快に生き抜こうと奮闘した望月と仲間たちの精神は、驚きをもって、現代の私たちを取り巻く世界にも風穴を開けてくれるはずです。



《機械は大丈夫か》
1920年 | 望月桂



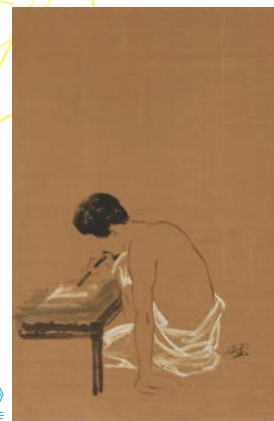
《製糸工場(女工)》
1920年 | 望月桂



《出獄の日の〇氏》
1919年 | 林倭衛 | 長野県立美術館所蔵



《稔りの秋》| 1940年 | 望月桂



《ある日の大杉》
1920年 | 望月桂

1 アート、文学、社会運動の歴史を書き換える作品資料

望月の作品は、爆発や回転が描かれたダイナミックな絵ばかりではありません。今日目で見れば、「へちま」の経営のような、生活と芸術と革命を一つにする活動もまた、彼の作品として捉えられるでしょう。さらに、アナキスト大杉栄によるヘタウマな自画像、小説家有島武郎と望月の合作、画家藤田嗣治も参加した漫画雑誌『バクショー』など、ユーモアと情熱に満ちた作品資料が並びます。

2 コレクティブ(集団)によるコレクティブの発掘

本展は、美術館学芸員、安曇野地域の関係者、美術・文学・社会運動などの研究者、アーキivist、ジャーナリスト、編集者、アーティスト、デザイナーらからなるコレクティブ「望月桂調査団」(2022年～)による発掘の成果です。望月の思想と活動を理解するにあたり、会場には、出品作の解説、ロゴ・タイトル(風間サチコ)、展示デザイン(卯城竜太)、映像(松田修)など多くの補助線が引かれています。

3 安曇野ならではの展示内容

安曇野で新たに加わる重要な作品の一つは、林倭衛《出獄の日の〇氏》(長野県立美術館蔵)です。昨年展示では並べられなかった資料も幅広く紹介します。今回は、望月も一時勤めたことがある平凡社から図録を刊行し、限定グッズも用意します。何より、安曇野で彼の作品資料に出会うことで、大きな山並みの美しさとそれを乗り越えたいと願う意志について、実感を持って見えてくることでしょう。

イベント

- 参加費無料(要当日入館券) ● 申込み不要 ● 定員100名程度(先着)

「帰ってきた望月桂」

1 7月11日(土) 13:00～16:00

シンポジウム

- 1部
- 足立元(二松学舎大学) 植草学(信濃毎日新聞社)
 - 大島浩(長野県立旧山辺中学校校舎) 岡村幸宣(原爆の図丸木美術館)
 - 金井直(信州大学) 塩原理絵子(安曇野市教育委員会) 武井敏(碌山美術館)

- 2部
- 卯城竜太(アーティスト) 風間サチコ(アーティスト)
 - 松田修(アーティスト) ほか

「岐路に立つアナキスト・モダニズム」

8月1日(土) 14:00～15:30

トーク

講師: アラン・アントリフ(カナダ・ビクトリア大学、美術批評家) ※逐次通訳あり

●他にもギャラリートーク、イベントなどを開催。詳しくは展覧会サイトをご覧ください

- 開館: 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 7/11(土)、8/11(土)は午後8時まで(入館は午後7時30分まで) ●休館: 月曜日(7/20は開館)、7/21(日)
- 入館料: 一般520円、大学生・高校生310円、団体(20名以上): 一般410円、大学生・高校生200円 ※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名は無料

関連企画

安曇野市文書館「望月桂 自由を扶くひと —犀川凡太郎の人生漫歩—」
5月10日(土)～8月30日(日)

碌山美術館「荻原守衛と望月桂」
7月4日(土)～8月30日(日)

安曇野市美術館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科5609-3
TEL 0263-73-5638 FAX 0263-73-6320
<http://www.azumino-museum.com/>



展覧会サイト



- 美術館へのアクセス JR大糸線 豊科駅より徒歩約10分/JR篠ノ井線 田沢駅よりタクシーで約10分/長野自動車道 安曇野ICより車で約5分
- 無料駐車場 美術館正面/約100台



鳥瞰図が伝える

風景

7月18日(土)〜9月27日(日)
安曇野市豊科郷土博物館

令和8年度夏季企画展

松本駅

松本市を中心とする日本アルプス大観

美ヶ原温泉案内

中部山岳国立公園と信濃鐵道





安曇野



2026年6月29日
安曇野市役所

市民との交流から生まれる新しい芸術 アーティスト・イン・レジデンス 東京藝術大学 安曇野 AIR 2026 を開催中

安曇野市では、東京藝術大学大学院修了の若手芸術家による、AIR(アーティスト・イン・レジデンス)を下記のとおり開催しています。参加作家は滞在期間中、市民の皆さんと交流しながら作品を制作します。



参加作家の作品(左から熊坂さん、神保さん、矢部さん)

概要

1. 期 間 6月から9月 ※作家によって期間が異なります
 2. 滞在場所 穂高鐘の鳴る丘集会所(安曇野市穂高有明 7327-81)
 3. 参加作家 ちょうきん くまさかみゆう 彫金 熊坂美友さん / とうげい じんぼ じゅん 陶芸 神保 惇さん / しつげい やべ さくら 漆芸 矢部 桜さん
 4. ワークショップ (いずれもマスコミ取材のみ、一般非公開)
 - 漆でペイント 7月7日(火) 明北小学校
 - コンテンポラリージュエリー 7月21日(火) 豊科南中学校
 5. 公開制作 8月1日(土)9:30~16:30 鐘の鳴る丘集会所
 - 金属で編む、つなぐ(熊坂美友さん)
 - 土と遊ぶ〜できあがる前の陶芸〜(神保惇さん)
 6. その他
 - ・詳細は[市HP](#)をご覧ください。
 - ・作家に市内を案内・滞在中に協力してくださる市民ボランティアを募集します。
- ボランティア説明会7月3日(金)14:00~ 安曇野市役所3階302

問い合わせ

長野県安曇野市 教育部 文化課 : 課長 みさわしんや 三澤新弥 担当 みずたに ゆ み 水谷優美

TEL:0263-71-2463(直通) E-mail:bunka@city.azumino.nagano.jp
〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地